

平成27年度学校評価及び学校関係者評価について

【学校評価】（別紙「平成27年度学校自己評価」参照）

◇重点目標に対する自己評価

- | | |
|--|----------|
| 1 基本的な生活習慣の確立
・時間厳守、挨拶励行、整理整頓 | <u>B</u> |
| 2 基礎学力の確実な定着と専門的な知識・技術の習得
・個性や能力に応じた授業を実践し、一人一人の学力を高める
・将来役立つ実務的資格を取得させるとともに高度な資格にも挑戦させる | <u>B</u> |
| 3 ものづくり技術を生かした地域・国際貢献の推進 | <u>A</u> |
| 4 部活動の充実
・体力の向上と豊かな情操、さらによりよい人間関係を育成する | <u>B</u> |

◇評価結果に基づく今後の改善方策等

- ・「基本的な生活習慣の確立」、「基礎学力の確実な定着と専門的な知識・技術の習得」、「部活動の充実」については概ね満足できると評価し、時間厳守や整理整頓、基礎学力の定着についてさらに改善を図る。
- ・資格取得を推進し、教職員への意識付け及び多くの生徒が資格試験にチャレンジするよう働きかける。そして、一人でも多く合格するように講習会や補習を充実させる。
- ・タイ王国ボランティア交流研修や空飛ぶ車椅子活動を継続する。
- ・地域の小・中学校での修理活動や「光と音のページェント」など地域イベントへの参加を今後も継続し、生徒が主体的に取り組める環境を整えるとともに「輝く場面」を提供する。

【学校関係者評価】

◇評価結果

本校における学校運営全般に対する意見をいただき、本校の良い点や改善すべき点など客観的に自校を知ることができた。学校評議員からは主に下記のような要望があった。

- ・就職活動や復旧作業等において、生徒のがんばりや教員の支援の姿勢が強く感じられた。
- ・昨年度、再開したタイ王国ボランティア交流研修は、栃工高の特色ある活動であり今後も継続して欲しい。研修の中で、タイ現地の日本企業の視察は、技術者が海外で活躍するための学習する機会となり有意義であった。次年度はさらに研修内容が充実したものになるよう計画をしていただきたい
- ・生徒の自主的な勉強を促す目標の設定や、就職に向けて必要となるもの、足りないものを明確にしてやる（自覚させる）ことで意欲も高まり、生徒の学校生活への満足度はさらに向上すると思われる。授業の重要性や生徒の達成感を引き出す活動を今後も継続して欲しい。

- 1 基本的な生活習慣の確立 A
 - ・時間厳守、挨拶励行、整理整頓
- 2 基礎学力の確実な定着と専門的な知識・技術の習得 A
 - ・個性や能力に応じた授業を実践し、一人一人の学力を高める
 - ・将来役立つ実務的資格を取得させるとともに高度な資格にも挑戦させる
- 3 ものづくり技術を生かした地域・国際貢献の推進 A
- 4 部活動の充実 B
 - ・体力の向上と豊かな情操、さらによりよい人間関係を育成する

◇評価結果の公表に基づく今後の改善方策等

【学校運営に生かされた事例】

- ・自転車の道路交通法が改正されたり、選挙権が18歳からになるが、授業等で一步踏み込んだ説明等をして対応して欲しいという意見に対して、生徒に指導用資料を配布したりホームページを活用した。「選挙啓発講座」を開講し、関係資料を配付したり、選挙権について考える機会を設けた。
- ・タイ王国ボランティア交流研修に対していただいた色々な意見に対して、今年度は、生徒活動報告会を開催や早めに報告書を作成・配布したり、ホームページ等を活用したりして、学校全体の取組となるよう工夫した。

【今後の取り組む改善方策】

- ・「基本的な生活習慣の確立」、「基礎学力の確実な定着と専門的な知識・技術の習得」、「部活動の充実」については概ね満足できると評価し、時間厳守や整理整頓、基礎学力の定着についてさらに改善を図る。
- ・資格取得を推進し、教職員への意識付け及び多くの生徒が資格試験にチャレンジするよう働きかける。そして、一人でも多く合格するように講習会や補習を充実させる。
- ・タイ王国ボランティア交流研修や空飛ぶ車椅子活動を継続する。
- ・地域の小・中学校での修理活動や「光と音のページェント」など地域イベントへの参加を今後も継続し、生徒が主体的に取り組める環境を整えとともに「輝く場面」を提供する。